

点検 お宅の「ブロック塀」は大丈夫ですか？

6月の大阪府北部を震源とする地震では、ブロック塀の倒壊により人命が奪われる重大な被害が発生しました。

建築基準法の規定を満していないブロック塀は、補修や撤去が必要です。所有者の責任により、安全点検、正しい管理を行いましょ。

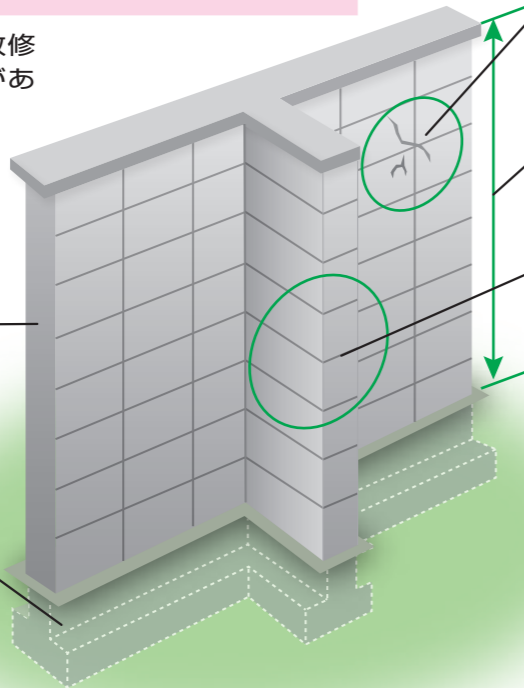
岡都市開発課 ☎39・2226

5つの外観チェックポイント

1つでも該当しない場合、改修工事補助の対象になる場合があります（詳細は右下参照）。

厚さ
10cm以上あるか
(塀の高さが2m超の場合は15cm以上)

基礎
鉄筋コンクリートの基礎があるか



ひび・傾きなど
ひび割れ、傾き、ぐらつきはないか

高さ
地盤から2.2m以下であるか

控え壁
塀の高さが1.2m超の場合は長さ3.4m以下ごとに、高さの1/5以上突出した“控え壁”があるか

れんが造、石造、鉄筋のないブロック造の塀の規定
【高さ】地盤から1.2m以下
【厚さ】高さの1/10以上
【控え壁】塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁

ブロック塀の安全対策を行っています



宮内保育園のブロック塀撤去作業 (6月30日)

市は6月、市が管理する約700施設の緊急点検を行いました。13施設が建築基準法の規定を満たしていないことを確認。そのうち6施設のブロック塀を撤去しました。残りの7施設は注意喚起など応急対応を実施し、順次、撤去や補修などの対策を行います。

岡管財課施設マネジメント室 ☎39・2211

通学路沿道の住宅ブロック塀改修工事に最大10万円まで補助します

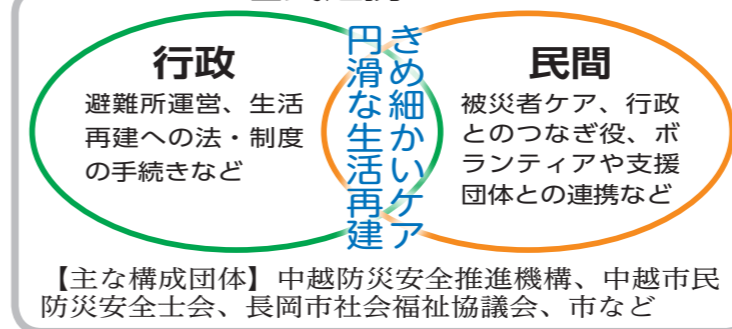
申請前に、必ず都市開発課にご相談ください。詳細は、アオーレ長岡などにあるパンフレット、市ホームページをご覧ください。

受付期間=10月1日(月)~来年3月1日(金) 対象者=塀を所有または管理する市民 対象の塀=小学校の通学路沿道にあるブロック塀(石積み、コンクリート組み立てなどを含む) 対象工事=塀の改修(全部または一部撤去を含む) 補助額=対象経費の2分の1(上限10万円) ※予算に達し次第締め切ります

岡塀の構造・通学路の確認…都市開発課、申請手続き…住宅施設課 ☎39・2265

<高梁市への支援>

官民連携チーム



①先遣隊の派遣

- 被災状況の確認
- 支援ニーズの把握
- 避難所用更衣室・授乳室(段ボール製・組み立て式)の設置
- アレルギー対応食料品の配布



②中心となる組織の運営支援

- 災害対策本部業務の支援
- 災害ボランティアセンター業務の支援
- 災害ごみの処理ノウハウを提供
- 支援ニーズの把握



③家屋被害認定調査の支援

- 調査経験のある職員を派遣しノウハウを提供
- 調査データの管理などの支援



④被災者生活再建の支援

- 被災者生活再建支援制度の運用経験・ノウハウを提供
- 災害救助法適用への情報提供、岡山県との協議支援

⑤高梁市に新設された復興対策課の運営支援

- 新たな組織「復興対策課」の運営(被災者支援業務、復旧・復興業務)の調整、経験・ノウハウを提供

一日も早い復興へ総合的に支援します

7月豪雨の岡山県高梁市を 官民チームで復興支援

岡危機管理防災本部 ☎39・2262

7月に西日本を襲った豪雨は各地に甚大な被害をもたらしました。市はその中の一、岡山県高梁市から要請を受け、復興を支援しています。災害経験の少ない同市に対し順次、官民連携チームを派

遣。行政と民間団体が、これまでの被災・支援経験で培ったノウハウや強みを連携するため一つのチームとなり、先を見据えたサポートを展開しています(主な支援は左図)。高梁市とは、幕末に河井継

之助が同市の儒学者・山田方谷から教えを受け、現在は文化交流で縁があります。歴史的なつながりを大切に、一日も早い復興を官民協働で支援していきます。

現場経験を持つ 長岡市の支援に感謝

高梁市/前野洋行政策監
このたびの長岡市のみなさんご支援に、厚く御礼申し上げます。



災害経験の少ない私たちにとって、被災直後は目の前の対応で精いっぱいでした。その状況の中で、先遣隊が官民それぞれの視点で被災者の状況を聞き取り、その後の支援につなげていただき大変心強く思います。長岡市の支援を力に、復興を進めていきます。



<被災状況>
住宅: 422戸(全壊や床上浸水など)
市道: 1,269カ所
河川: 257カ所
農業施設: 579カ所